



# ふかや元気便り

## 第2回偲ぶ会 (～大切な人とお別れした方へ～)

- 4月24日 深谷市圓能寺にて -



\*感染対策徹底の上、開催しております。

大切な方とお別れをし、訪問終了となった後のご家族はどうしているだろうか。コロナ禍が長引きふさぎこむ毎日を送っていないだろうか。何かお手伝いが出来ないだろうか。そんな想いから2020年11月に第一回偲ぶ会開催の運びとなりました。

今回はコロナ禍と言うこともあり、先生方をはじめ、会場にお越しになれなかった方にはビデオメッセージをいただきました。また、昨年に引き続き生演奏による音楽鑑賞、そして「ふるさと」を合唱し閉会となりました。

さまざまな想いをお聞きする事ができ、今後とも利用者さんだけではなく、ご家族との繋がりを大切にし、地域で見守りを続けていきたいと思っています。

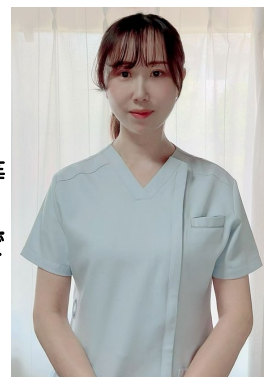
今回の開催にあたり、ご理解、ご協力をいただきました組合員の皆様、関係者の皆様、どうもありがとうございました。  
-柴崎なをみ-

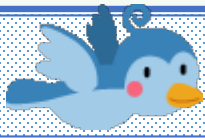
### 管理者からのご挨拶

この度、前任の金澤から業務を引き継ぎ管理者となりました、永躰千春です。現在看護師10名、理学療法士3名、作業療法士1名、事務1名。私が入職した当時よりスタッフの人数は3倍に増え、事業所は活気に満ちています。

ご利用者様、ご家族の皆様には、日頃から訪問看護、組合員活動やイベント等の参加にご協力いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。ご利用者様の状況に応じた柔軟な支援をモットーに、一人一人に寄り添い、住み慣れた地域や家庭で安心して暮らし続けることができるように支援しています。

これからも今まで以上に、ご利用者様に親身に寄り添い、共に生きていくという気持ちで、深谷生協訪問看護ステーションスタッフ一同、努めて参ります。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。





## ～入職者の紹介～



看護師の杉山麻喜です。この度4月に入職しました。深谷市の魅力をこれからたくさん知っていきたく思います。皆様の生活をサポートできるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。  
最近健康のためにラジオ体操を始めました。三日坊主にならないように見守っていただけると嬉しいです。



看護師の杉本実紗子と申します。その人らしい生活に寄り添って生活のほんの一部に参加させていただけたらと思っています。  
最近は、ショッピングセンターへ出向き、植物達を買ったり見たりしています。よろしくお願いいたします。



この度、熊谷より異動となりました、看護師の吉岡未散です。深谷の皆さまの在宅生活のお手伝いができることが大変うれしいです。  
最近は、多肉植物の鑑賞や庭の草むしりをするのが楽しみです。よろしくお願いいたします。



わたしたちは「生協10の基本ケア」を推奨しています  
「尊厳を護り、自立を支援、在宅を支援」  
生協が大切にしている介護の取り組み

### 9) ケア会議をする

ご自分の街で住み続けられるように、社会性と暮らしを守るケアプランを作り、職員はチームでご家族を含みサポートします。

### 10) ターミナルケアをする

元気な時から人生の最期まで、地域での連携でご自宅でのターミナルケアをサポートします。

以上、全10項目をお届けしました。